

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。  
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



ぎま しゅんたろう  
儀間 駿太郎 議員

## ■選挙の在り方について

**問** 衆院選での西原町の年代別投票率は。

**選挙管理委員会事務局長** 10代約47%、20代約40%、30代約49%、40代約59%、50代約67%、60代約71%、70代約74%、80代以上約49%となっている。

**問** 期日前投票所を増やすことは可能か。

**選挙管理委員会事務局長** 会場や人員の確保、システムの導入やインターネット環境の整備等を考えると限られた財源での増設は厳しい。

**問** 現在、県内様々な市町村では子ども議会が行われている。子ども議会が議場に立ち執行部の方々に自らの目線で見た意見等を述べることで、町にとつての新しい発見と子ども達にとつて素晴らしい経験になると思う。西原町でもこの取組を行う事は可能か。

## ■教育環境の多様化

**問** 中学校のズボン等のネーム刺繍の見直し等をしていく必要はないか。

**教育総務課主幹** ズボンやスカートの内側に記述できれば柔軟に対応できる。決定権は学校側にある為、提案したい。

**問** 西原東中学校の外履き指定靴の経緯は。

**教育部長** 平成元年から実施。経緯は不明だが、現在の方針では安価で経済的であり、盗難防止の観点から当面は現状を維持していく予定。

## ■MICE事業の現状は

**問** 照屋副知事との面談でどのような要望をしたか。

**町長** MICEと関連して背後地

の整備・基本計画公表の遅れにより、地域に不安の声があると伝えた。照屋副知事からは要請に従う形で年内遅くない時期に公表していきたいと回答を頂いた。

## ■マイナンバーカード取得促進について

**問** マイナンバーカードの普及促進の取組は。

**総務部長** 昨年に引き続き近隣市町村と連携し、大型ショッピングセンター等での出張申請を活用した普及活動を行う予定。

**その他の質問**  
○「17歳以上」への教育について  
○町男性職員の育児休暇について

## ■野良猫のTNR<sup>※</sup>の実施を!

**問** TNR（保護・手術・元の場所へ戻す）活動の本町の取り組みはどうか。

**生活環境安全課長** 本町はTNR活動を行っているが、今回近隣市町村から有効的な事例を聞いている。速やかに実施できるようにしていければと考えている。  
※ Trap（トラップ）・Neuter（ニーター）・Return（リターン）の略。

**その他の質問**

○軽石漂着問題について  
○本土復帰50年事業について

## ■西地区の今後は!

**問** 事業執行の内訳（補償費・工事費）の執行残額を伺う。

**都市整備課主幹** 工事19億円、補償35億円。合わせて54億円程である。

**問** 県の配分が約10億円。県内10市町村が区画整理事業を行っており、単純に1億円の配分で、工事費ベ



まえしろ てつ  
真栄城 哲 議員

スだと19年かかると考えるが。

**都市整備課主幹** 社会情勢上その額になる。事業期間の令和8年までには完了できない。それを含めて説明会で説明していきたい。

## ■借金の中身を町民へ周知を!

**問** 借金95億円（R2年度末）の内50億円が臨時財政対策債。これ

は将来の世代には全くメリットのない借金である。やむを得ない事ではあるが、町民に説明をすべきでは。

**企画財政課長** 指摘の通りで、起債は例えば道路事業で15〜20年。次世代も享受することで許されている。臨対債はそういう性格ではないが、制度的には交付税で補填する事になる。確かに50億円余りまだ返してないので、負

明会を開催、その年度の事業計画を説明して町内企業の発注につながるよう努めている。

**問** 浦西でだて駅周辺の徳佐田・幸地地域の都市基盤整備の促進とあるが具体策は。

**町長** 幸地インター周辺及び徳佐田地区は、民間活力を利用した土地区画整理組合事業の業務代行での事業化に向けて検討中。

## ■一括交付金（沖縄振興特別推進交付金）の交付継続について

**問** 令和3年度当初予算では学習支援員派遣事業に2,278万円、特別支援教育支援員派遣事業（小中学校）に2,496万円、幼稚園特別支

## ■認定子ども園の運営法人の選定等について

援教育教諭配置事業に5,465万円計上している。この事業は令和4年度も継続されると考えてよいか。

**総務部長** 一括交付金を活用し教育関連で様々な事業を行っているが、教育効果に多大な効果が出ていると考えているので、継続して教育関連事業を行うっていく予定。

## ■認定子ども園の運営法人の選定等について

**問** 運営法人の選定委員会の立上げ時期は。

**総務部長** 今回の取り組みに関する選考委員会の設置時期は、12月27日の予定である。

## ■認定子ども園の運営法人との協定書も選定委員会でも策定するのか。

**問** 町と運営する社会福祉法人との協定書も選定委員会でも策定するのか。

**企画財政課長** この協定書まで範囲とは考えていない。

**その他の質問**  
○大型マイス施設早期建設促進、背後地周辺の土地利用見直し  
○委託相談支援事業について



おおしろ せいいち  
大城 誠一 議員

## ■町長の選挙公約について

**問** 町内企業優先発注・町産品優先使用による企業育成とあるが、町長が考える具体的方策は。

**町長** 町が発注する公共事業は、これまで、町内企業優先を行っている。また地元企業を対象に公共事業説

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。  
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。